

百十数年を超える歴史と伝統 ～社会で活躍・貢献できる人材の育成～

【現状の把握と目指す生徒像】

生徒・学校の現状

- ①学習面：授業態度は落ち着いており、真面目に取り組むことができる。資格検定取得にも意欲的に取り組むことができる。基礎学力の不足と計画的な家庭学習への取り組みが課題である。
- ②生活面：素直で従順な生徒が多い。部活動や行事にも一生懸命に取り組むが、受け身であることが多く、主体性、積極性に欠ける。また、自己肯定感が低く、コミュニケーション能力に課題のある生徒もいる。
- ③進路面：卒業時の進路決定率が高い。毎年半数以上の生徒が就職を希望し、ほぼ全員が内定している。大学・短期大学希望者は約2割で、指定校推薦、公募推薦、AOでの受験者が大半を占めている。
- ④施設面：施設・設備は経年劣化に伴う老朽化が目立つ。適切な学習環境の提供のため、安心して安全な施設設備の維持、美化向上に向けての取り組みが重要である。

学校教育を通じて育てたい生徒の姿

- ①社会問題や環境問題、自然災害・人的災害に対して問題意識をもち、適切な行動の取れる社会に有為な人材
- ②人権尊重の精神に則り、民主的で平和な社会の実現に貢献できる人材
- ③自己実現に向けて高い目標と志をもち、国際社会に羽ばたく人材



【育成すべき資質・能力と教育目標の見直し】

育成すべき資質・能力

- ①知識：「基礎学力の向上」 習熟度別・少人数授業、学カスタンダード、授業改善、放課後補習、個別面談、日本語指導が必要な生徒への対応
- ②技能：「自己表現力の向上」 探究・深い学びの推進、オリンピック・パラリンピック教育、企業・地域連携型授業の導入、快適な学習環境の維持
- ③思考力：「情報を活用する力の向上」 特別活動・部活動の活性化、HR活動・委員会活動の活性化、総合的な探究の時間の活用
- ④判断力：「キャリアデザイン力の向上」 ライフプランを見据えた進路の決定、客観的な事実や情報による分析力、カウンセリングシステムの充実
- ⑤表現力：「コミュニケーション能力の向上」 プレゼンテーション教育、情報発信能力、多様な価値観の受容
- ⑥学びに向かう力：「自ら学ぶ力の向上」 授業改善、個別補習による検定指導の充実、進路活動との関連性
- ⑦人間性：「自己肯定感・自己規制力の向上」 地域・学校で活躍できる生徒の育成、明るい挨拶・マナー作法の修得、ルールや時間・約束を守る、自己肯定感の醸成

教育目標

- ①望ましい職業観・勤労観を育み、自己実現を支援するための学習指導・生活指導を充実させ、社会で活躍・貢献できる人材の育成
- ②基礎学力を身に付け、英語・会計・ITのビジネス三言語、AI、IoTと共存しながら、それらを道具として活用できる人材の育成
- ③自主・自立・協調の精神、豊かな情操をもち、「生きる力」を備えた人材の育成
- ④能力・適性・興味・意欲・関心・進路に応じた知識や技能の習得を通して、望ましい職業観や勤労観をもつ人材の育成

【学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力に基づくルーブリック】

育成すべき資質・能力		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	目指すべき生徒の将来像
知識・技能	基礎学力の向上	基礎学力の向上が生きる力につながることを理解している。授業に参加している。	基礎学力の向上のために授業に真面目に取り組んでいる。授業で学んだ内容を概ね理解・習得している。	基礎学力とともに社会常識的な知識も習得している。資格取得に積極的に取り組んでいる。	基礎学力を身に付け、資格取得を含め自らの学習課題を見だし、高い目標を目指し、取り組んでいる。	<p>将来の自己実現に向けた高い志と目標をもって知識や技術の習得を目指し、学ぶ楽しさと学ぶ意欲に溢れ、望ましい職業観・勤労観・社会観をもった生徒を育てる。</p>
	自己表現力の向上	自分の考えをもって、物事に参加し、取り組むことができる。	自分の考えをもって、物事に取り組むことができる。他の意見を受け入れることができる。	自分の考えをもって、物事に取り組むことができる。自身の考えや意志を表現できる。	明確な自身の考えを表現し、周囲の意見を取り入れて、新たな考えを創造することができる。	
思考力・判断力・表現力等	情報を活用する力の向上	自身が必要な情報を収集することができる。	情報収集したものが、必要なものかどうか、有用なものかどうかを判断できる。	情報収集したものを有意義に活用するための方策、不必要な情報の処理の仕方が分かる。	情報収集したものを活用し、真偽の判定や不足した事項についての再収集の方策がとれる。	
	キャリアデザイン力の向上	卒業後の進路を漠然と考えることができる。	自身の適性を理解し、卒業後の進路を具体的に考えることができる。	卒業後の進路先実現に向けて、情報収集し、具体的な準備・対策を進めている。	進路実現に向けて生涯のビジョンを持ち、具体的な方向性を決めることができる。	
	コミュニケーション能力の向上	他者の意見を理解しようと他者の意見を聞くことができる。	他者の意見を理解し、自分の考えと比較することができる。	他者の意見を理解し、自分の考えを主張することができる。	他者の意見と自身の意見を整理し、建設的な意見の統合を図ることができる。	
学びに向かう力、人間性等	自ら学ぶ力の向上	学ぶことに興味や関心を持ち、学習活動を行なうことができる。	自己の学習活動を振り返り、課題に向き合いながら、学習活動を行なうことができる。	目標を持ち、見通しをもって粘り強く取り組み、学習活動を行なうことができる。	自己のキャリア形成の方向性と関連付け、学習活動を行なうことができる。	
	自己肯定感・自己規制力の向上	マナーやルールを理解し、基本的な生活習慣を身に付けようとしている。	社会規範を理解し、自己規制に努めようとする姿勢がある。	社会規範を遵守し、他者への配慮、啓発活動、自己の主張が行える。	自ら社会規範を遵守し、学んだことをどのように社会に還元できるかを考えることができる。	